



日本ナレッジ・マネジメント学会

目まぐるしい環境やニーズの変化に対応するため人間のナレッジをいかに有効に役立てていくか理論体系を確立し、その体系について世界各国と交流を深めていくことを目的としています。

■■□-----

日本ナレッジ・マネジメント学会  
メールマガジン 第 151 号 2022/12/12

-----□■■

■■目 次■■

- ◆第 25 回年次大会の開催報告(速報版)
- ◆英文 TOP ジャーナルの投稿論文ポイント講義へのお誘い
- ◆リレーエッセイ
- ◆学会誌第 21 号への投稿募集締切日の延長案内
- ◆本学会事務局からのご案内
- ◆編集後記

=====

◆第 25 回年次大会の開催報告(速報版)

日本ナレッジ・マネジメント学会 第 25 回年次大会は、  
2022 年 11 月 27 日(日)にオンラインで開催されました。

大会のテーマに「個人、家族、チーム、組織、コミュニティ、社会、そして地球  
～ 知識創造で解くべき課題設定を問い直す～」を掲げ、

午前の基調講演やパネルディスカッションから、多くの知見と示唆が得られました。  
午後の研究発表や、クロージングダイアログも大変活発なものでした。

大会を成功裡に終わられましたことをご報告すると共に、  
先ずは皆様に心よりの御礼を申し上げます。

日本ナレッジ・マネジメント学会  
会長 一條和生

=====

◆英文 TOP ジャーナルの投稿論文ポイント講義へのお誘い

英文 TOP ジャーナルの編集長小田部教授(ハワイ大学教授・早稲田 TOP 大学教授)が、  
直に投稿論文のポイントを教えてくれる夢の企画です。

大学教授でさえ、投稿してもなかなか掲載されないのが英文トップジャーナルです。  
その掲載採用決定者が、その掲載されるコツを教えてくれるのです。ハワイ大学から  
Zoom でご講義いただけます。

ポスターはこちら

[http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2022/11/151\\_1-2.pdf](http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2022/11/151_1-2.pdf)

推奨のポイントは:

- ①本講義内容は、日本語論文にも通じる内容で、その観点からも有益です。
- ②双方向だから、質問も可能です。
- ③日本語で教えてくれるので、安心。
- ④KM 学会用に、優しく教えてくれるから、心配ありません。

海外アドミチームが満を持しての開催です。無料です。お誘いあわせの上ご参加ください。

1 月 21 日(土)15:00-16:30

お申込みはこちらから:

<https://forms.gle/UqwmngPNaz6BgkqNW8>

海外アドミチームリーダー/学会理事 佐脇英志

=====

◆リレーエッセイ  
標準化とナレッジ・マネジメント

2022 年 12 月日本ナレッジ・マネジメント学会 理事  
ISO 等標準化研究部会長 齋藤稔

標準化の対象が、モノからサービス, 社会システム, 環境などへと大きく広がって  
きている。ISO Survey によると、ISO の認証数と認証サイト数はいわゆるコロナ禍でも  
増加している。一方ナレッジ・マネジメント(以降 KM)の範囲は、組織(企業)から  
産業や市場へと拡大してきており、更には都市や地域, 国家, 地球希望への拡大が  
期待される。標準化に対する KM の寄与を展望してみたい。

(全文は、次の URL からお読みいただけます)

[http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2022/12/151\\_2.pdf](http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2022/12/151_2.pdf)

=====

◆学会誌第 21 号への投稿募集締切日の延長案内?  
(『ナレッジ・マネジメント研究』編集委員会)

学会誌第 21 号の投稿(論文、研究ノート、ケーススタディ)を募集しておりますが、  
投稿募集の締め切り日を 1 月 30 日まで延長いたします。

原稿のページ数は 10 頁~14 頁とします。特に企業人、研究者の会員各位による  
実践事例に関するケーススタディの投稿を歓迎します。

なお、第 18 号から、事例研究についての投稿は原則としてケーススタディに  
分類して頂いております(応募の際に「ケーススタディ」と明記して下さい)。

応募に際しては、本学会誌の投稿規程と執筆要項をご覧ください。

『ナレッジ・マネジメント研究』投稿規程

<[http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2019/06/124\\_4.pdf](http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2019/06/124_4.pdf)>

『ナレッジ・マネジメント研究』執筆要項

<[http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2019/06/124\\_3.pdf](http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2019/06/124_3.pdf)>

締切: 2023 年 1 月 30 日(月)必着でメール添付ファイルにて送付してください。

送付先: 日本ナレッジ・マネジメント学会事務局 学会誌編集委員会 宛

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 518 司ビル 3F

国際ビジネス研究センター 内

E-mail : <[kmsj@ibi-japan.co.jp](mailto:kmsj@ibi-japan.co.jp)>

投稿送付時の CC および問い合わせ先:『ナレッジ・マネジメント研究』  
編集委員長 筒井万理子 <[mtutui@bus.kindai.ac.jp](mailto:mtutui@bus.kindai.ac.jp)>

=====

◆本学会事務局からのご案内

当学会の2021年度年会費(2022年3月末まで)のお振込みがお済でない方は、下記の振込口座に至急お名前・ご所属を明記の上お願いいたします。

学会2021年度の年会費をお振込みされる方は、下記の学会の口座にお支払をお願い致します。

個人会員年会費の金額は8,000円です。

1. 銀行口座:口座人名「日本ナレッジ・マネジメント学会」  
ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキュウ)店  
当座預金 口座番号 0392470
2. 郵便振替口座:加入者名「日本ナレッジ・マネジメント学会」  
口座記号・口座番号 00190-4-392470

住所・連絡先メール等で変更のある方は至急事務局にメールでお知らせ下さい。

当学会へのお問い合わせ・連絡先:

日本ナレッジ・マネジメント学会事務局リエゾンオフィス  
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 518 司ビル 3F  
国際ビジネス研究センター 内  
電話:03-5273-0473 E-mail:<[kmsj@ibi-japan.co.jp](mailto:kmsj@ibi-japan.co.jp)>

当学会への新規入会申込みは、下記の当学会 HP の入会案内欄をご覧頂きまして、  
入会申込みフォームに記入・押印のうえ、当学会事務局に送付願います。

(個人入会申込みには原則として紹介者が必要ですが、  
不在の場合は学会事務局ないし研究部会長にご相談願います。)

<<http://www.kmsj.org/intro/page-30>>

※ブローチャーはこちら

※<<http://www.kmsj.org/wp/wp-content/uploads/2020/08/202008Brochure.pdf>>

=====

◆編集後記

師走に入り、皆様におかれましては慌ただしい日々をお過ごしのことと存じます。

皆様のおかげさまで、当学会の四半世紀の節目となる第 25 回年次大会を滞りなく開催することができました。

オンライン環境であっても、双方向の活発なコミュニケーションができる。

当日は抜けるような青空の日曜日でした。

貴重なお時間を頂き、参加下さいました皆様に心から感謝し、篤く御礼申し上げます。

この年次大会の様子は、次号メルマガにてレポートをお届けする予定でございます。

さて、次号は第 152 号は 2 月中旬の発行予定でございます。

第 152 号の投稿原稿の締め切りは 1 月 31 日(火)とさせていただきます。

投稿を希望される場合は、原稿を作成のうえ、

下記のガイドラインに沿ってメール送付願います。

#### 【送付先】

編集担当(広報チーム)宛て

<[publicity@kmsj.org](mailto:publicity@kmsj.org)>

※オペレーション改善の観点から、メールでのご送付に加えまして

学会理事・幹事からの原稿依頼については、当学会 Slack での

内部情報共有もお願いしたいと思います。

(外部の皆様からの依頼につきましては、従来どおりメールのみで結構です)

#### 【メルマガ掲載希望原稿の依頼の方法・投稿のガイドライン】

・ご送付頂いた原稿をそのまま使用致します。

(但しレイアウト等を全体の編集で調整する場合があります。)

・「本文」に加えメルマガ目次に使用するための「タイトル」を示し、

参考情報等は、ハイパーリンクを埋め込むか、或いはファイル添付にて送付願います。

・締め切り期日厳守願います。締め切り期限を過ぎた場合は、

編集の都合で掲載出来ませんのでご了承下さい。

・基本的に、締め切り後の原稿修正および発行後の記事訂正には応じかねます。

=====

編集:メルマガ編集担当理事 清水美也子

発行:日本ナレッジ・マネジメント学会広報チーム

配信:日本ナレッジ・マネジメント学会事務局リエゾンオフィス

※このメールは送信専用アドレスから配信しております。